玄関側には来客も楽しめる、希望のショーウィンドウを。

グレーの外壁と太陽光を搭載した片流れの大屋根の存在感に洗練さを感じるTRETTIO VALO（トレッティオ・バロ）平屋の外観。

季節ごとに、愛らしい人形がお客様を出迎える。

浮づくりに仕上げた日田杉のフローリングに癒されるリビングダイニング。平屋ならではの縦空間の広さが開放感に満ちている。

解放な気品さをもたらす和室は、リビングに併設。

引き戸式のキッチン収納は大容量。

開放的な空間で人が集まる家に

福岡県うきは市　菊竹邸

閑静な住宅街に佇む、片流れの屋根と落ち着いたグレーの外壁で洗練さが、ひと際目を引く菊竹邸。

玄関の扉を開けるとすぐに、広い土間と奥にショーウィンドウが目に飛び込んできます。ご主人の宏輝さんと奥さまの美穂さんが一番にこだわったショーウィンドウは、ご実家が老舗人形販売店である美穂さんたっての希望で実現した空間。おふたりが選んだ職人技の人形が季節ごとに飾られます。「床の間に飾ると家に上がったお客さましか見ることができないので、コロナ禍でもあるし、誰もが見られるように玄関に作ってもらいました」と話すとともに、愛らしい人形たちが来訪者を温かく出迎え、訪れるたびに楽しんでもらいたいという思いを浮き彫りにします。

玄関を上がれば、明るい吹き抜けの天井と漆喰壁、床は日田杉を浮づくりに施したリビングとキッチン、畳の客間が一体となった開放的な空間が広がります。客間は間仕切りを開めると一部屋を作り出す万能さ。

『天領木』が提案するトレッティオ・バロは耐震・高気密・高断熱と性能に優れ、健康で快適な暮らしが実現します。また、太陽光発電によって、光熱費が抑えられることも魅力です。

ロフトからの眺望。階段下に棚を設けた、愛犬の居場所を創作。

玄関に入ると大空間のリビングが。片流れの天井の高さに圧倒される。

浮づくりのロフトは収納スペースや趣味部屋としても活用。

リビングつづきの和室は戸を閉めると客人の個室としても使える。

自分たちの好みを形にしてくれる家づくり

家づくりのきっかけとなったのは、家の中で犬と一緒に暮らしたいという願いからでした。

いくつもの住宅展示場を見学したご夫妻は、「玄関の土間は広い方がいいよね」、「洗面や脱衣所などの水回りは寝室やリビングからの動線を重視したい」、「来客と楽しめる開放的なリビングにしたいね」など、ふたりの好みや希望が明確になったそうです。それらを叶えたのが『天領木』が提案したトレッティオ・バロの仕まいでした。

愛犬は、階段下の空きスペースに柵を設け、いつも目の届くところに居場所ができました。「天領木さんとは、着工してからも何度も打ち合わせを重ね、自分たちの希望をたくさん伝えました」と話すように、家の中には浮づくりの床に埋め込んだ隠しコンセントや大容量のウォークインクローゼット、トイレの収納棚や壁色など各所の細部に至るまで、希望が形になっていきました。「天領木さんには安心して何でも相談できました」と、ふたりは明るい笑顔で振り返ります。

『家はお客さまが作るもの』という天領木の思いと技術で応えた新しい仕まい。きっとこの先もふたりのような穏やかさと明るさで包まれることでしょう。

公的補助金を活用した高性能で快適な家へと生まれ変わる

地震などの災害が多い日本で倒壊した家屋を目にするたび、我が家は大丈夫だろうかと心配になる方も多いことでしょう。そんな方におすすめなのが、スーパーウォール工法のリフォームです。

特殊なグラスウォールの断熱材を天井・外壁・床下に外張りすることで梁や柱を補強し、高レベルの耐震性を実現。またグラスウォールの断熱材は腐食や湿気にも強く、家が腐法菌のような働きとなるため、冬は暖かく、夏は涼しく快適な家へと生まれ変わります。外張りによる改修工事なので住みながらリフォームできるのもうれしいところ。

リフォーム工事費の半額、上限300万円、二重窓リフォームのみでも上限200万円の国の補助金を活用して工事費用の手助けを全力でサポート。快適で災害に強い家を追求してきた『天領木』では、この補助金の厳しい審査に実績があります。

またLIXILとの連携で太陽光発電システムが実質0円になる『建て替リフォーム』にも取り組んでいます。光熱費が高騰し続ける近年、結果的に毎月の光熱費が抑えられる建て替とスーパーウォール工法のリフォームで高性能住宅を叶えてみませんか。